

# 第42回日本分子生物学会年会

年会長 佐々木裕之 (九州大学・生体防御医学研究所)

市民公開講座

# 科学って なんだ？

心と科学、科学と未来

参加費無料

事前申込不要



## 講演1

「分子生物学なんかで  
ココロを解明できるわけがない!？」

池谷裕二 先生

東京大学・薬学部 教授

1970年静岡県生まれ。1998年に東京大学にて薬学博士取得。コロンビア大学(米国)留学等をはさみ、2014年より現職。専門分野は神経生理学で、脳の健康について探究している。また、2018年よりERATO脳AI融合プロジェクトの代表を務め、AIチップの脳移植によって新たな知能の開拓を目指している。日本学術振興会賞(2013年)、日本学士院学術奨励賞(2013年)などを受賞。著書に『海馬』『記憶力を強くする』『進化しすぎた脳』などがある。

2019年  
12月6日(金)

17:30~19:00

会場 福岡国際会議場 3F  
メインホール

司会 佐々木理恵  
(NHK福岡放送局)



下記URL年会ホームページもご参照ください

<https://www2.aeplan.co.jp/mbsj2019/japanese/shimin/index.html>



## 講演2

写真撮影: 松村琢磨

「科学は万能？ 科学の終焉？」

仲野 徹 先生

大阪大学・大学院医学系研究科 / 生命機能研究科 教授

1957年大阪府生まれ。1981年大阪大学卒業後、内科医として3年間勤務したのち、欧州分子生物学研究所(ドイツ)、京都大学医学部医化学教室(本庶佑教授)、大阪大学微生物病研究所等を経て、2004年より現職。血液細胞や生殖細胞の発生・分化のメカニズムについて研究している。日本分子生物学会会員。日本医師会医学賞(2012年)などを受賞。著書に『エピジェネティクスー新しい生命像をえがく』『こわいもの知らずの病理学講義』などがある。

